



夢

碓ヶ関中学校 1年A組学級通信
19/02/23(金) 第54号
発行者 最近、少し体重が
増加中?の菊地貴幸35才。

道徳感想集2～遣えなかった千円札～



ガッツ石松は、ただ単にボクシングをやっていたんじゃない、きちんと親のことを考えたりして、親孝行をしていてすごいと思った。千円札もお母さんの苦勞などが詰まっていたととても簡単には遣えないと思ったから、遣えなかったんだと思う。今日この授業で、色々ガッツ石松について知って、すごい人なんだなぁと改めて思った。

ガッツ石松はすごいと思った。親のことを大切に思っているし、自分のお金で仕送りとか屋根の修理とか家族のことを考えていてすごいと思った。自分もできることはやろうと思う。

親に感謝して生きることが改めて大事だと思った。自分も親もいつどうなるか分からないから、日々感謝したいと思う。

あまり意図がつかめなかった。親孝行はしているので問題ない。

今、自分にできる親孝行をしたらいいと思うけど、できないと思う。

ガッツ石松さんはファイトマネーをほとんど自分のためじゃなく、家や親に仕送りなどしてすごいと思った。なかなかできる事じゃないと思う。

ガッツ石松さんはすばらしい人だと思う。それは、親への感謝の気持ちを持っているから。感謝の気持ちを持っていなければ千円札なんてすぐ遣ってしまうだろう。しかし、感謝の気持ち一つでありがたみが分かって大切にしたい。なので、ガッツさんがすばらしい人だ。尊敬したい。

やっぱりそういう事をするのは大変だと思う。親孝行をするって簡単に言うけどそんなもんじゃない。

テレビとかでは、あまりそういう顔はしないけど、本当はとっても優しい人だと思った。

ガッツさんの僕のイメージはただのおもしろい人というイメージしかなかったけれども、全然違ってしっかり親のことを考えていて尊敬に値されるような人でびっくりした。

今日の授業で親孝行はとても大切なことだと思いました。

今日の道徳の授業で、やっぱり親孝行っていうのは大事なんだなぁと思いました。

ガッツ石松のことが色々分かってちょっとスッキリしたような感じがした。すごい人生だと思った。

ガッツ石松さんは小さな愛から大きな愛へと変えて、できる限りの親孝行をしていたと思うし、人を変えていくことができる人だと思った。

ガッツ石松はたくさん親孝行してお母さんも言葉では強がっていても心の中では喜んでいたいと思う。僕はそんなことできないと思っていたけど、自分で稼げるようになったら難しいかも知れないけどやってみたい。やればやった人もうれしいし、もらった人もうれしいと思う。

ガッツ石松さんはボクシングでもらったお金を自分のためだけでなく家を直したり親に仕送りしたりしてすごく優しい人だと思いました。

親孝行はとてもやりにくいけど、やりたいと思う気持ちだけでも十分母親などはうれしいと思っているかも知れない。なので、もし親孝行ができるような年になったら親孝行をしてみたいと思った。

すごく胸にきた。感動した。泣くほどはいかないけどジーンとした。現役中はすごく大変だっただろうけど、その頑張りみたいなのが大きい。母はたくさん喜んだんだろう。家族ってあったかいな。今日の道徳でガッツさんに興味を持った。これからもたくさん活躍してほしい。

親孝行はしたくてもなかなかできることではないのですすごいと思います(そりゃ反抗期はあったでしょうけど)。みんなしてないから、恥ずかしいからってできない人もいるのにやっぱりすごい。

母親を愛し、愛された子。幸せは家族みんなに返すのが当然だという。今現在。人間には残っているんだと知った。

(次号に続く)